染と織の表現

10月28日（土）～12月17日（日）

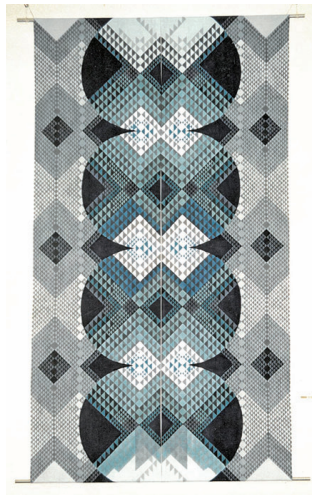
休館日／毎週月曜日
（月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館）

【関連企画】

①「土佐山田・あーとリンクvol.3」4館合同スタンプラリー
10月28日（土）～11月5日（日）
美術館と土佐山田町内のアート作品展が、まち歩きで連携します。
宮崎眞喜・横山千春・堀田幸生による、多様なアートの作品展や、「スタンプラリー」、「おでかけ図書館」なども開催します。

② 出品作家によるワークショップ
「ろうけつ染で幾何学模様に染める」　講師：山﨑香織
11月11日（土）13時～
「手織り絵のカード作り」　講師：野町佳代
12月2日（土）14時～

③ 館長または学芸員による作品解説　会期中毎週日曜14時～

香美市立美術館 アートの窓

今回の展示は、これまで展示機会が比較的少なかった染と織に注目し、香美市を中心に県内に在住する染と織に関わってきた青木邦子、坂本ゆみ、西緑、西峯久美、野町佳代、山﨑香織を紹介する展示です。

糸を紡ぎ、さまざまに染め上げ、機を織って作り上げられた作品の滲み出る魅力は、他のものに代えがたい輝きを放っています。長い時間をかけて制作する手仕事の良さを広く皆さんに伝え、その作品の世界をともに楽しんでいただきたいと思います。

（館長　都築房子）

▶西峯久美「降りくらむ」

▶青木邦子「光彩」

▶坂本ゆみ「もみじ衣」

香美市森林環境税活用事業　申し込みいただいた方からの投稿を募集しています！！

かみんぐBABY木のギフト

『木のギフト』お便り紹介

さとるくん

ギフトを頂いた時は、キューブの固さや角がまだ小さな息子には危ないかなと思い、しまっていました。いろんなおもちゃに興味が出始めた1歳5ヶ月頃に出すと、あれよあれよという間に、一人でどんどん高く積み上げていてビックリ！最近は、倒れないように積み方にも変化が見られ、時には箱を踏み台として使ったりしています。木のぬくもりと、香りに癒されます。素敵なプレゼントをありがとうございました。

※香美市から木のギフトを受け取られた皆さんからのご感想、写真を募集しています。
投稿者の氏名、写真、写真に映っている方の名前（ペンネームで構いません）、感想を、下記のメールアドレスまでお送りください。

香美市の赤ちゃんに『木のギフト』をプレゼントしています。詳しくは、新生児訪問の際にお渡しするパンフレットまたは、香美市ホームページ内の特設ページをご覧ください。
【問い合わせ先】農林課林政班　☎52－9283　✉rinsei@city.kami.lg.jp

「地域計画」の策定に向けて

○「人・農地プラン」が「地域計画」へ

令和５年４月に「人・農地プラン」が法定化され、「地域計画」となりました。

農業従事者の減少や高齢化により、使われない農地が増えることが懸念されています。「地域計画」は、これまで地域の皆さんが守り続けてきた農地が、今後も利用される農地となるように策定する計画です。

地域農業の将来を「誰が、どうやって守っていくのか」について、農業者の方、地域にお住いの方、関係機関の方での話し合いを通じて、一緒に考えていきましょう！

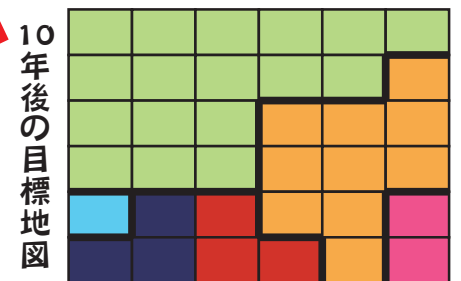
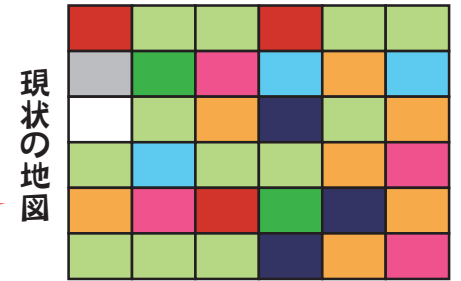
○「目標地図」の作成が新たに始まります

目標地図とは、おおむね10年後を見据えて「誰が、どこで、何を作るのか」を１筆ごとに色分けしたものです。現在の耕作者が、耕作をやめるとき、できなくなったときに農地の新たな引き受け先を探しやすくするために作成します。

皆さんの意向をもとに作成

農地を誰が耕作するか、地域の環境や暮らしをどのように守っていくかを、農業従事者の方だけでなく、地域の皆さんと話し合いながら地図を作成していきます。

今後が決定されるものではありません

あくまで、農地ごとに将来の耕作者をイメージとして表すものであって、これによって将来の権利移動が確定するというものではありません。

○ 地域の皆さんのご協力をお願いします

地域計画の策定には、農地に関わる方だけでなく、地域の皆さんの協力が必要となります。調査への回答や座談会への参加などにご協力ください！

今後の予定

- 令和５年10月～令和６年６月：地域での話し合いの実施・とりまとめ
- 令和５年10月～令和６年９月：目標地図の素案作成
- 令和６年　７月～令和７年３月：地域計画の策定・公表

【問い合わせ先】
- 地域計画に関すること・・・・・農林課　☎53−1062
- 目標地図に関すること・・・農業委員会　☎53−1085